

CLOSE UP!



# 脳卒中・心臓病等 総合支援センターについて

今回は、脳卒中や心臓病などの循環器病について、徳島県全体での患者支援体制構築などの取り組みを行う徳島大学病院脳卒中・心臓病等総合支援センターを紹介します。

## ● 脳卒中・心臓病等総合支援センター

脳卒中・心臓病等総合支援センターは、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」(平成30年法律第105号)に基づき策定された国の「循環器病対策推進計画」を踏まえ設置されました。センター事業の初年度となる令和4年度に全国10都道府県から12の施設が採択され、本院もそのうちのひとつとして令和4年8月に開設しました。



佐田センター長とセンタースタッフ

### ■ 脳卒中 (脳血管疾患)

脳梗塞  
脳出血  
クモ膜下出血

### ■ 心臓病 (心血管疾患)

心筋梗塞  
狭心症  
など

脳と心臓は一見別々の臓器で関連が無いように思えますが、循環器病として密接な関係にあり、例えば、不整脈などの心臓病が原因で脳卒中が起こることがあります。また、脳卒中や心臓病に共通する危険因子には、高血圧・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病に加え、喫煙・過度な飲酒・肥満などが挙げられ、一人の患者さんが脳卒中と心臓病の両方に罹患していることも少なくありません。

脳卒中を発症すると、半身麻痺などの様々な後遺症が残ることが多く、心臓病は発症すると、心機能が低下して日常生活に支障をきたします。そのため、いずれも介護が必要な状態となり、健康寿命を縮める大きな原因となることから、循環器病を包括して対策を行っていくことには大きな意味があります。

## ● センターの取り組み

本センターでは、徳島県内の方を対象に相談窓口を設置し相談対応を行うほか、街頭啓発や、出張相談会を実施したり、疾患の日に合わせたライトアップや県民公開講座を開催するなど啓発活動を行っています。

また、県内の医療従事者に向けた取り組みとして、スキルアップ・地域連携強化・多職種交流を目的に講習会なども開催しています。地域の医療機関同士の連携を強化し、発症後の急性期～維持期(生活期)において、

治療やリハビリ、介護などを切れ目なく行うことができる体制を構築して、療養や生活の質をより良くすることが重要です。

今後は、現在実施している取り組みをさらに推進・強化していくはもちろん、発症後の救命率を向上させるための救急隊との連携や、早期発見のための健康診断の受診率向上などにも尽力していきます。



県内ショッピングセンターでの啓発活動の様子

### 【主な活動内容】

- 療養に関する相談窓口
- 予防、啓発に関する活動
- 脳卒中や心臓病に関する市民公開講座
- 県内医療機関との連携
- 医療従事者スキルアップ講座
- 迅速診断と迅速治療のための救急隊との連携
- 県内の遠方医療施設との連携強化
- 阿波あいネット(医療・介護施設が同意された患者さん情報を共有するシステム)の普及など

### ■ 説明は

徳島大学病院  
脳卒中・心臓病等総合支援センター  
センター長(循環器内科 診療科長)

佐田 政隆

(さた まさたか)



### 脳卒中・心臓病等相談ダイヤル

TEL : 088-618-0171

受付時間 : 8:30 ~ 17:00(休診日除く)

- 病気への一般的な情報提供
- 一般的な医療相談
- 在宅療養や介護に関する相談
- 福祉サービス申請・利用手続きの相談
- 後遺症治療に関する相談
- 再発予防に関する生活習慣改善等相談
- 職場復帰・社会参加に向けた相談
- 関係機関窓口の紹介

■ お気軽にご相談ください